

市政懇談会 記録 16

二和地区市政懇談会記録

日時

平成 16 年 4 月 17 日（土曜日）

開催場所

二和公民館 講堂

質問事項

- [・畑道の拡幅について](#)
- [・信号機の設置について](#)
- [・道路の補修について](#)
- [・街路灯の設置及び歩道の整備について](#)
- [・仮称御滝市民センターの建設について](#)
- [・私道の舗装について](#)
- [・道路整備及び信号機の時差式について](#)
- [・学校の校庭の芝生化について](#)
- [・公園の設置について](#)
- [・学校周辺の防犯対策について](#)

畑道の拡幅について

質問

農道と市道を少しでも拡張していただき、住民の往来や学校に通う子ども達の安全確保をお願いいたします。

場所は、新京成二和向台駅前を南方向に向かい、二和病院の裏を通り、県道夏見小室線に抜ける道です。距離にいたしまして約 400 メートル。この道は現在、道幅 2 メートル 70 センチ位の狭い道ですが、三咲小学校の生徒並びに御滝中学校や二和小学校に通う子ども達が多数利用しており、農道と一部船橋市の市道となっております。対面や後方から車両が来た場合は、子ども達が身を小さくしてすれ違いをしている状況で、道幅が狭いため交通事故がいつ発生してもおかしくない状況であります。雨の日は更に水が道に溜まり、通行を狭くしております。

平成 14 年にも同様に要望させていただいておりますが、市の対応策として、注意看板が立てられておりますが、当時と状況が全く違ってきております。現在この場所は宅地開発が進み、住宅建設等のために子ども達を通う早朝の時間帯から大型トラックが何台もこの道を通り、平成 14 年度よりも交通事故発生の可能性が高く、日中でも、近くの住民が自転車で通るときには大変危ないこと

が多くなっております。狭いことでもあり、車を運転する方は特に注意をして運転しているようで、幸い大きな事故は起きていないようです。これから開発などで益々車と人の通行が増えることは予想されております。私道ということで地権者の理解を得ることが必要であることは、充分承知しておりますが、地権者が多数にわたることと、一部船橋市の市道になっていることから、市当局で調整を図っていただきながら、安全確保への対応ができればとお願いいたします。

何日か調べたのですが、朝 7 時半から 8 時までの間、30 分間で、通勤と思われる乗用車を含めまして、平均 30 台位の車両が通っている状態であります。どうか子ども達の安全確保のため、よろしく願いいたします。

回答

確かに開発行為等、周辺で 3 箇所ほど行われておりますが、大型車両の規制については、開発業者の方と時間調整等をするような方法は出来ると思っておりますが、全体的な拡幅は非常に難しいことから、待避所的な考え方で地権者の方と交渉しております。一部ご協力いただけたところについては、平成 16 年度中に買収しようということで、現在交渉しております。

しかし、全体を拡げるといことなりますと、やはり地権者等いろいろな問題があります。私どもとしては、ただ拡げるだけでなく、ソフト面の考え方もしてほしいと思っております。そこに居住している方はやむを得ないと思っておりますが、時間規制をして通過車両を規制するような考え方、そういうものをお願いいただければと思っております。それについては、地元住民の方々の了解がなければ出来ない、また、警察も許可しないというものでありますので、ソフト面の考え方もあわせて考えていきたいと思っております。

信号機の設置について

質問

二和小学校 P T A では通学路の信号機の設置を要望させていただきます。

二和小の通学路の中で幾つか危険な場所がありますが、その中で最も危険性が高く、実際に交通事故が何件も起きている交差点について、藤代市長さんをはじめ関係行政機関の方にいかに危険かを認知していただき、子ども達の安全確保のために信号機の設置についてご検討いただきたいと思っております。

問題の道路ですが、咲が丘方面から二和病院を経て御滝公園へ結ぶ道路で、住所でいいますと二和西 3 丁目 4 番十字路交差点となります。この道は抜け道として使用されているため非常に交通量が多く、二和西地区の子ども達は学校に通学するにあたり、信号機や横断歩道のないこの道路を横断しなくてはなりません。当然のことながら信号機や横断歩道がないため、殆どの車が停車して

くれない状態で、児童の交通事故も多数起きております。幸いにも死亡事故までは起きておりませんが、重症といわれる事故が実際起きており、死と隣り合わせの状態です。

なぜ事故が起きるのかといいますと、見通しの良い直線道路ではありますが、緩やかなカーブのため、子どもには非常に見づらい道路になります。スピードもかなり出ていることや交通量が多く、渋滞の影から飛び出して来る子ども達もおります。そこでPTAと学校では、全校生徒の5分の1にあたる約80名の児童の安全確保のために、登校時には校長先生と教頭先生が交代で交差点に立っていただいたり、一年生については、入学時からしばらくの間、この交差点を渡りきるまで保護者が一緒に付いて登校するということが、ここ何年も続いております。しかし、下校時間が学年によってまちまちなので、PTAと学校でのフォローにも限界があるのが現状であります。

子ども達の様子を見ておりますと、左右から車がスピードを出して来て、なかなか渡れずに後ろから来た子につられて慌てて横断したり、無理に横断をしようとして、車にクラクションを鳴らされ驚いて尻餅をついてしまう子や、運転手から怒鳴られている子も見受けられます。

このような危険な横断による事故を防ぐために、信号機ないし横断歩道を設置していただけないでしょうか。実はこの要望に対しまして、私も3年前に署名活動して船橋市へ要望いたしました。そのときは、そばに信号機があるために、ここには付けられないと言われたのですが、例えば連動して付けることは出来ないのでしょうかといたしましたところ、直ぐに回答することは出来ませんということで、でも何とかしましょうということで、その道路の所に赤く光る道路という形で即実行していただきました。でも、この光る道路が、今は剥げてしまって、たぶん運転する側の方もどのような意味をもたらしているのかが分からないという状況になっております。隣の鎌ヶ谷市では、ユニオン通りを通行中の道野辺小の子どもが跳ねられるという事故があったのですが、その際に、即ミラーや標識やセンターポールなどを立てる対策を取られていました。危険な道路に関して、鎌ヶ谷市では警察と積極的に取り組んでいるという報道を見かけました。PTAで出来ることには限界があり、市や県、各行政機関の力と知恵をお借りして、子ども達が安全に通学出来るような体制づくりに協力していただけないでしょうか。この危険な交差点の信号機設置実現を強く要望いたします。

回答

平成14年にいろいろとお話がありましたが、信号機や交通規制については、警察の規制課の所管になります。そのような中で、我々は、「ここは危ないので、付けて欲しい」という要望を、再三東警察署にお願いしております。

信号機を付ける場合は、そこに溜まり場が無くてはいけないということがあります。そのような中で、地権者の方に交渉しているのですが、なかなか了解が得られないということが一つあります。今建売が建った所を丁度売り出すときに交渉しました。しかしながら、道路を拓げて行くにはあくまで地権者の方の協力がないと、拓げることができない訳です。また、用地買収には費用的にも非常に掛かるということから、少しずつ進むしかないということでご迷惑を掛けている訳ですが、先程市長が言いましたように、市が出来るものは直ぐにやりなさいという中で、立て看板、カラー舗装をやって来た訳です。カラー舗装が剥げてきているとのことですので、直せるものは直して行こうと思います。信号機の設置につきましては、引き続き警察に要望して行きたいと思います。

それから、もう一つの考え方として、先程もソフト面のお話をしましたが、御滝公園から北側の方へ行きますと、右に曲がると県道にぶつかる道路がありますが、そこまでの間を規制する方策も考えられますので、その辺も含めた中で考えていく必要もあるのかと。それから星影神社から斜めに出て来る道路がありますが、そこから反対側に渡す方法も出来るであろうと。今の場所だけではなくて、いろいろ周辺を見た中で、何か出来るいい方法があればということで、今、担当課で調整しているところです。

信号機を付けるということは我々の方では出来ませんので、引き続き東警察署にお願いしてまいりたいと思っております。

司会進行

星影神社から斜めに出て来た所、子ども達の待避所、溜まり場があれば、あそこに作る事の方が容易なのですか。

回答

通勤通学等で利用されている人がおりますので、総合的に判断してまいりたいと考えております。ただ、要望のあった信号機だけではなく、他にどのような安全対策が取れるかを考えて行きたいということでもあります。

道路の補修について

質問

前回の市政懇談会におきまして、当マンションから要望しました市道 6627 号の舗装整備を実施していただき有り難うございました。

本日の要望ですが、マンション東側道路における水溜りの件です。雨が多量に降ったり続いたりすると、大きな水溜り出来て歩行するのが困難になっております。道路は部分的に低くなっている部分があるせいか、深さが出てしまって、子ども達が通学するのに危険であるという意見が出ています。道路の水はけが悪く、通学する子どもが水溜りを横断するのに転んで泣いてしまったり、

ミヤモト商店の方が子どもをおぶって横断して下さったり、添え木などをして渡りやすくして下さっていただいております。畑側を渡ろうとするのですが、非常に足場が悪くて、横断するのはとても困難な状態になっております。

去年の初めに浸透枮を設置していただきましたが、大型車の重量などで、あまり深く造れない。そして、土地的に水を吸い取りにくいということもあるようです。大雨が降ると、何も柵などをしていないので、畑などの土砂が入り込んでしまって、浸透枮を塞いでいる状態が多く見られます。私たちが考えた案としては、道路にU字溝を作るという案が出ました。しかし、下水等の関係がありますので、費用と時間が掛かるということが考えられます。2つ目は、畑の土が入り込まないよう畑の持ち主さんに杭などを打って考慮をしていただくようなことを考えております。3つ目としては、浸透枮の増設ということ望んでいます。

現在 4 箇所にある浸透枮を、左右か駐車場側に増やしていただくという案が出ております。道路の高さも真ん中の中央が低くなっておりますので、中央部分を高くして、浸透枮に流れ込むような配慮をしていただければと思います。よろしく願いいたします。

回答

市の管理する道路は、市が維持管理する路線認定している道路と、通称「赤道」といいまして、市が機能上の管理をする道路と、2種類あります。その他に県道、国道といろいろあります。

お話しの場所は、通称「赤道」といいまして、財産権は県、国が持っている所で、市内に沢山あります。それについては、あくまで歩行者や車のために、砂利道を舗装するだけで、排水までは取り組んでないのが現状です。今、船橋市の道路で、路線の認定をとっているのが約 4,000 路線あります。距離は約 1,000 キロで、船橋から北海道の宗谷岬までが約 1,100 キロですので、それを全部市が管理している訳ですので、赤道でU字溝を入れていないところは沢山あります。

ご要望のありました場所については、国から市への譲渡を受けたばかりの場所ですので、また、他にも早急に設置しなくてはならない所や以前から要望がある所もありますので、実施しないということではなくて、当面は道路の舗装を中心にやって行きたいと考えております。ただ、現地を見ますと、浸透式の集水枮が 4 箇所出来ており、先にはマンホールもありますので、排水設備を造ることや、今言いました畑から出てくる土の土留め工法等、いろいろ考えられますが、それには地権者の方が了解していただけないと出来ないということがありますので、U字溝を設置することだけでなく、道路自体を上げる方法や集水枮の増設も考えながら、ミヤモト商店さんと相談しながら検討してまいりま

す。

街路灯の設置及び歩道の整備について

質問

二和病院から御滝中、御滝公園に向かって行く真っ直ぐな道ですが、御滝中の生徒が部活帰りに夜通るときに暗いのではないかという指摘がありました。私は夜通ったことがなかったもので、本当にそうなのか通ってみますと、左手には電気があるのですが、右側にしかない歩道には街灯が 1 本もありませんでした。子ども達は暗い中を帰ってくるのだらうと思いました。

それと、昼間歩いてみたのですが、歩道が狭くてアップダウンがかなりあり、また、途中には川がありまして、その辺りは鉄の網のような物がのっているのですが、その辺もガタガタという感じがあり、危ないと思いました。中学校を卒業している自分の子どもに聞いてみましたら、やはり部活の帰りに通って、暗いので転んでけがをしたという話がありましたので、併せてお考えいただければと思います。今、左手に分譲住宅が出来つつあって、その所には歩道が出来ています。理想としては左側にも歩道があればいいのですが、それは今後の事ということで、とりあえず今ある歩道を平らにさせていただいて、歩きやすく、明るくしていただけたらと思います。

蛍光灯の件については、今週の月曜日に市役所に伺った際、自治振興課の方とお話しさせていただきましたが、既にご覧いただいております、明るくするのであれば左側の 20 ワットの蛍光灯を 80 ワットの水銀灯にすれば明るくなるか、或いは、右側のポールに電気を付けていただくという形でもいいのかと思いますので、よろしくお願ひします。

回答

防犯灯についての全般的なお話を若干させていただきますが、市では防犯灯の設置につきましては、犯罪を未然に防止するため、また、犯罪の無い安全で住みよい街づくりをめざすために助成制度を行っております。地域の自主防犯活動を支援していくということで、支援事業をさせていただいております。しかしながら、防犯灯の設置にあたっては、町会、自治会の負担も伴っておりますことから、町会、自治会において計画的に整備をしていただいております。

今回のご要望の地域につきましては、当該町会、自治会と相談して防犯灯の増設や蛍光灯から水銀灯への切り替え等をお願いしてまいりたいと考えております。

更なる防犯灯の改善については、今後私どもも努力してまいりますのでよろしくお願ひいたします。

また、道路照明は、交差点や道路が曲がっている所、或いは坂道から下がっ

た所、そのような危険な所に設置するという基準があります。横断歩道やそのような所については道路照明で照らすよう努力しています。

歩道のアップダウンの関係であります、歩道についてはフラット型、セミフラット型、マウンドアップ型の3つの種類があります。この道路はマウンドアップ型になっており、昔はこのような造りの道路が多かったというのは、フラットにしますと、車道と歩道を区別するコンクリートの分だけが歩道が狭くなるといったことからです。ところがマウンドアップですと、同じ高さで10数センチ広くなることからこの方法で取り組んで来た訳です。そうしますと、家などに入る時にどうしても高さがありますので、その分だけ斜めに下げなくてはいけないということから、このような状況になっているということです。現在、三山などでフラット型の歩道に取り組んで来ているところですが、マウンドアップ型でもバリアフリーという関係の中で、急に下げるのではなくて、ゆっくり下げていこうと、アップダウンをなるべく緩やかにもって行こうという形で取り組んでいます。それについては、それほど金額が掛からないことから、そのような取り組み方もあるであろうということで、現地を見た中で考えさせていただければと思っています。1回現地を見させていただきます。

もう一つ、開発行為で歩道が平らになっている場所がありますが、開発行為がありますと、この場合は調整区域ですが、市の道路部と協議することになります。そこで、歩道部分のセットバックを指導して歩道を取らせたということです。

それから、網の掛かったもの、グレーチングだと思いのですが、現地を見せていただきます。

仮称御滝市民センターの建設について

質問

平成12年4月に第1回の市政懇談会が開催され、二和西地区に市民センターを建設していただきたいという要望をいたしました。市の財政が困難であることは十分に理解しておりますが、将来的には市民センターの建設を要望したいと思います。日頃、市長が謳っております、「住みよい街づくり」、「明るい街づくり」、「住んでよかった街」というキャッチフレーズがありますが、我々住民はコミュニティの場がほしいということで、建設を早急に行ってほしい。やはり住民のためにも、環境、福祉、教育等を考えれば出来るだけ早く建設していただければと思ひまして、再度、要望を申しあげます。

回答

当地区にまいりますと、御滝市民センターの要望は必ず出てくるであろうと思つて来た訳であります、ご案内のとおり厳しい財政状況の中でありませう。

御滝市民センターにつきましては、用地の場所まで選定させていただいておりまして、後は手が出ないという状況にあります。今年度の予算組をするときに、先程お話ししましたように、部内におきまして優先順位をつけて予算配分をさせていただきました。そういった中で、今やらなくてはならないのが医療センターの隣に、リハビリテーション病院を建設するということでもあります。このリハビリテーション病院は、県から病床が 220 床いただいております、本来なら既に終わっていなければいけないことなのですが、遅れに遅れまして、今年度に基本設計、実施設計と、地権者の皆様のご協力をいただきながら用地買収を進めて、これを進めて行くのが大きな仕事になってしまった訳であります。

ですから、御滝市民センターの場合は、議会におきましても採択されておりますし、私どもの方向は変わっておりません。ただ、時間をもう少しいただきたいということでもあります。

確かに、言われますようコミュニティ活動するのに、そういった市民センターの要望というのは重々承知いたしております。ですから、この公民館を利用していただきたい。高根、金杉の皆様方にもお話しをさせてもらっておりますし、三咲地区でも言われております。すべて言われておりますから、これはやらなければならない仕事であることは重々承知をいたしております、申し訳ございませんが、もう少し時間をいただきたいと思っております。

要望

この二和地区の二和東町会の方は充実といたしますか、公民館を中心に活動・利用されており、駅に一番近く立派な公民館だということで二和地区だけではなくて、近辺の方も利用されている訳です。西地区になりますと、過疎地とはいいませんが、これから開けて行くためにも何かの基盤を造って行けばと思っ、出来るだけ早くというお話をした訳です。よろしく願いいたします。

司会進行

仮称御滝市民センターの件につきましては、前回、私の方から質問させていただきました。二和西というのは船橋で、たぶん一番街づくりをしやすい状況にあるだろう。その中で、環境、或いは、今大変活発に活動している福祉協、地区社協の拠点として、大変熱望している場所でもあります。是非、段階的で結構ですから一気に建物までではなくて、今年は土地の予算、或いは建物の予算、別けてでも結構ですから出来るだけ早い実現の方向にいただきますことをお願い申しあげたいと思っております。

私道の舗装について

質問

分譲地がこの裏にあるのですが、現況道路、その土地は私有地らしいのです

が、5メートルか10メートル位の道が通勤・通学のために使われていますが、砂利・泥で水溜りが出来大変だと、現況道路として行政でなんとかしてもらえないであろうかとのお話があります。市道でもなんでもないので、役所で舗装するなど出来るのかどうかお知恵をいただけませんか。

回答

市に、私道を舗装するための費用負担の補助を行っている河川管理課があります。私道であっても舗装することが可能な場合もありますので、そちらの方に相談していただければと思います。あくまでも費用負担は、5割、6割とか、掛かります。

もう一つの方法として、どの位の距離があるか分かりませんが、非常に短い、あるいは金額的にあまりかからないという場合には、道路管理課で材料を支給して舗装する方法もありますので、どちらにしてもご相談していただければ出来ると思います。

道路整備及び信号機の時差式について

質問

御滝公園から入ってくる二和・金杉線。これは二和病院から鎌ヶ谷・松戸線にぶつかる線ですが、二和西3丁目、右側が二和東1丁目になります。住所は、二和西3-5-15から二和西3-12-13、これはイワセ畳屋さんとウツボエ石油スタンドの間にあります。電柱が約6本ありますので200メートル前後かと思うのですが、センターラインを中心にして段差があります。夜2トントラック以上の車が通った時には、寝ている方が皆さん起きてしまう程、非常に段差が激しい。出来れば何らかの手を打っていただくと非常に有り難いと思います。

もう1点は、二和病院の先、一方通行の信号があります。八百キンという八百屋さんが角にあります。あの信号から松戸・鎌ヶ谷線へ出る道路であります。朝夕は非常に混雑して大変だそうで、狭い道路です。左折する車があると1台位で信号が変わってしまう。その原因はどこにあるかということ、鎌ヶ谷大仏の木下街道の信号にあるということでもあります。行政で今、拡幅工事をしておりますが、左折、直進、右折という形になれば、恐らく、かなり緩和されるのではないかと思います。このようなことを含めて、あそこは非常に狭いので、人が通ることも出来ない状況であります。踏切も狭いのです。ひとつご検討いただければ、有り難いと思います。

司会進行

交通渋滞といいますと、小室から三咲に向かって来る線と、今のこの道です。この道の交通渋滞というのは、本当に激しいものがあります。是非お願いした

いというのがもう一つあるのですが、三咲・小室線の踏切の手前に信号機があります。マルコ、或いはカノウヨネさんの所の信号ですが、その信号、リブレ京成の方から高根公園に向かっていく車が右折する車のために、あそこも繋がってしまう。その信号の取扱いを時差式にしていだけないかという意見が出ていますので、これも併せてご意見賜れば幸いです。

回答

段差が生じて振動があるという所につきましては、現地を見させていただいた中で、どういうものが原因なのか調査してみたいと思います。

千葉・鎌ヶ谷・松戸線の渋滞の関係ですが、お話しがありましたように、千葉県の東葛地域整備センターで、交差点部分が非常に混雑しているということから改良しようということで、既に地元説明会に入っております。当初、バリアフリーの関係で色々考えられたのですが、現在は右折レーンを造るということで、地元とのお話し合いを2、3回程やっております。市の方も船橋の道路が面していることから一緒にお話しを聞いていますので、再度、県に要望してまいりたいと考えております。

時差式信号については、交通量によってですが、左折車が非常に多いという所で右折レーン等が無い場合、時差式にして捌くという方法もあります。しかし、あくまで我々の範疇ではなくて、警察、公安委員会で行っておりますので、要望のある場所については、どのくらいの右折があるのか、左折があるのか、どのような車なのか、そのようなことを調査し、時差式が非常に有効性があるということであれば、お話しをしてまいりたいと思っております。

学校の校庭の芝生化について

質問

春になると畑の土が砂嵐のようになって凄いのですが、三咲小と二和小と御滝中学校の校庭も砂嵐のようになって子ども達が可哀そうだという話が出ており、校庭を芝生化している学校もありますので、そういったものはどうだろうかという提案です。

回答

昨今、学校の方、或いはPTAの方々から校庭の芝生化という話があり、議会でも出ております。最近、地球環境規模で温暖化というところから、ヒートアイランド対策として芝生化という話があります。今お話を聞きますと、グランドのホコリ止めといったような観点からお話しがあったのだらうかと思うのですが、グランド全面に芝生をとということになりますと、実は飯山満南小学校で校庭を全部芝生化にしたのですが、一つは維持管理が非常に大変で、放っておいたという経験があります。もう一つは、子ども達が凸凹になるものです

から、これも維持管理が悪いといえればそれまでですが、そういったことで足を挫いたという事故があつて、それ以降、実はやっていないのです。

先程申しましたように、ヒートアイランド対策として考えられないかという話の中で、グラウンドではなくて空閑地で、面積的にも大きくない部分でやってみようかと思っておりますが、皆さん方もご承知かと思いますが、芝というものはメンテナンスが掛かる訳です。そこで、学校だけではとても対応しきれないという話があります。実は、先日、岐阜県の多治見中学校にお邪魔をしました。そこでは、いろいろなエコ対策がなされており、一つとして屋上の芝生化、或いは空閑地の芝生化ということに取り組んでおりまして、出来た時は非常に良かった訳ですが、3年ほど経った現在、芝生の手入れが先生方では対応出来ない。学校をつくったときには地域の方々の意見を聞きながらつくったという話の中で、樹木などもあるのですが、樹木に関してはメンテナンスを地域の方にやっていただいているけれども、地域の方でさえ芝生のメンテナンスには手を焼いていて、私が見に行った時にはボウボウの状態でありました。従いまして、私どもが思っておりますのは、先ずPTAの方々とか、ある程度恒久的に面倒を見ていただけるといったような状況が出たところから対応して行きたいと考えております。

公園の設置について

質問

私たちが居住しているマンションは127世帯ありますが、小学生以下の児童数が約40パーセントと多くの割合を占めております。マンション東側通路の方には二和西こどもの広場という小さな公園があります。遊具2つ、ベンチなどを設置していただいております。その公園ですが、ほとんど子どもの遊ぶ場所がないために、また、ボール遊びやキャッチボールをする広さはとても無く、どうしても、かけっこか自転車を使いたいという場合は、二和高校寄りのセキグチ邸までの通路を利用するしかありません。二和西グリーンハイツの方には西公園がありますが、そちらの方に行く子ども達は少なく、どうしてもマンション周辺で遊ぶことが多くなります。小学校にいつている人数が多いもので、かなり多くの友達がマンションに遊びに来ております。また、二和西地区の居住の子ども達も遊びに来るので、マンションには人がいつもいっぱい、敷地内駐車場の中でテニスをしたり、ボール遊び等をしていて、駐車場に入ってくる車からの苦情とか、セキグチ邸からの苦情も聞いております。大変困難なのは承知のうえなのですが、公園を設置していただきまして、子ども達が伸び伸びと安全に暮らせる公園が出来れば嬉しいと思います。保護者からも目の前に公園があれば嬉しいという要望が出ておりますので、ご検討よろしくお願

いたします。

回答

本市の都市公園の一人当たりの面積が、現在 2.7 平方メートルであり、県内平均が 5.4 平方メートルですから約半分であります。このように本市は一人当たりの公園面積が非常に少ないということで、今現在、公園整備については、市の施策として、藤代市政の中では重要な施設として位置づけられており、毎年公園整備を進めているところであります。しかしながら、現在、財源が限られていることから住宅地等の市街地で、身近な公園が少ない地区からということで、優先的に整備をしているところであります。

ご要望のありましたコスモ船橋フィオーレ周辺は市街化調整区域であり、公園を設置することは、今の所非常に難しい状況であります。お話しがありましたように、近くに県立二和高校の西側のグリーンハイツ内にあります二和西公園は比較的、市内でも大きな公園で、大きなグラウンドもありますので、距離にして約 500 メートル位で、歩いて行って 10 分位で行けるのではないかと思いますので、出来るだけ、その公園を利用していただければということで、ご理解いただきたいと思います。

学校周辺の防犯対策について

質問

三咲小学校は、大変古い学校であり、創立 100 年を超えました。この学校で今、大変木が多く茂っていますが、学校サイドから防犯、夜真っ暗になったときの防犯に対してのご配慮願いたいというような話があり、地区連の中に消防団と申しますか、大変若い有能な消防の方々がいらっしゃり、春夏冬という休みの時には必ず巡回をして防犯の管理をして下さる時期を設けてやっております。三咲小学校だけではなくて、勿論、御滝中学校も古い学校でありますし、二和小学校が問題ないかといいますと、そういうわけではない訳でありますから、学校の防犯について何か政策があればお聞きしたいと思います。

回答

市では、市民生活の安全を守り、犯罪の無い街づくりを推進するために、本年 4 月、市民防犯課を市民生活部に新たに設置いたしました。自治会、町会をはじめとします学校、警察、企業との連携を強化しながら全市的な推進組織を築いてまいりたいと考えております。

また、自主防犯意識を高めて行くための啓発活動の実施につきましても地域防犯パトロール隊など自主防犯組織の結成と活動支援をして行きたいと考えておりますので、今後ご協力をいただければと思っております。

なお、三咲小学校等の周辺の治安につきましては、所轄であります船橋東警

察署にパトロール等の強化をお願いしてまいりたいと考えております。

また、学校の中の事ということにつきましては、休日、夜間等、無人となることから、通常「アラーム」と呼んでいますが、機械警備をしております。そのほか巡回警備も行っており、年間通して午後 10 時から朝の 5 時までの間、市が委託しております警備会社によって警備がなされているところであります。また、夏、冬の長期の休暇の時期につきましては、強化警備ということで対応しているということでもあります。今後も学校内の警備につきましては努力してまいりたいと思っております。

司会進行

行政にお願いすれば、アラームである、或いは警備保障会社であるとか、そのような仕組みに頼らなければならないということになるかと思えます。ちなみに、地域の住民の一人として、やはり地域が学校を守るだという意識、先程、道路部長からもお話がありましたように、ソフトの部分の解決というのが一番良いのかということもありますので、今日会場にお見えの方々、是非このお話を心のどこかに止めてお帰りいただければ有り難いと思えます。